

記入例 (建築物解体工事)

届出書

届出の当日の日付

文京区

知事 市区町村(長) 殿  
フリガナ

該当する方を○で囲むか、  
不用な方を二重線で消すこと

令和 ○年 ○月 ○日

発注者。カタカナで振り  
仮名をつけること

〒 113-0001  
文京 太郎

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)  
(郵便番号xxx-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx

個人の場合は、  
本人の住所、  
法人の場合は主  
たる営業所の所  
在地とする

住所 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号  
(転居予定先) (郵便番号xxx-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx

外国人である場合、氏名は  
カタカナで記入すること

住所 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号 〇号室

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

町名、大字・字名、丁目、地番、筆に至るま  
で記載すること(地番・筆は代表でよい)  
住居表示を併記すること

発注者の転居先  
(一時的なものを含  
む)  
予定がない場合  
は、空欄とする

① 工事の名称 〇〇住宅解体工事

② 工事の場所 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇 (住居表示 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号)

③ 工事の種類及び規模

該  
当  
の  
□  
に  
チ  
ェ  
ッ  
ク

建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 100 m<sup>2</sup>

建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m<sup>2</sup>

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの

用途、階数、請負代金 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 万円

④ 請負・自主施工の別:  請負  自主施工

カタカナで振り仮名  
をつける

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

マルバツ カイタイ カイタイ ジロウ

① 氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×解体 解体 次郎

(郵便番号000-xxxx) 電話番号000-xxx-xxxx (現場事務所)(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx

② 住所 東京都〇〇市〇〇一△△ (現場事務所) 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号

③ 許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可  大臣  知事( ) 号 ( 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名

解体工事業の場合

解体工事業登録 東京都 知事 第△△号

技術管理者氏名 東京 一郎

現場事務所が  
設置される場合  
は、現場事務所  
の住所、郵便番  
号、電話番号を  
併記する

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日  
(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 ○年 ○月 △日

元請業者から、分別解体等の計画等(別表1)及び  
工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

建設業又は解体工事業の該当する  
方の□にチェックマークをすること

建設業の場合は、  
業種(土木工事業、建築工事業、解  
体工事業の別)、大臣又は知事の許  
可の別、建設業許可番号、主任技術  
者(監理技術者)氏名を記入

解体工事業の場合は、  
登録をした解体工事業の登録番号、  
技術管理者氏名を記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

着手は、届出提出日から7日経過  
日以降の日付であること

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 ○年 △月 ○日

(工事完了予定日) 令和 ○年 △月 △日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)  
(注意)

1  欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号